

高2・国語

休校でも「対話」の授業や「探究」が行えるオンラインの可能性を拓いた

【学校情報】 岡山県立瀬戸高校・普通科・2年生約130名／おもな進路状況 国立大40名（約半分が推薦）、公立大27名

新たな取り組みに至った背景

コロナの影響で、対話の授業がしにくくなって、オンラインでの可能性を拓こうとした。また、どんなときでも「考えの形成」ができる授業をしたいと考えている。

具体的な取り組み

① 休校になり校内にオンライン推進チームをつくった

先生ご自身はIT関係は苦手であったが、全国の先生方とのネットワークで、オンライン指導の情報・材料を集めて、ITが得意な校内の別の先生がかたちにしていった。

② オンラインツールを用いて様々な取り組みを行った

授業では、プレゼンソフトを用いた解説シート、動画配信サイトを用いた動画解説など、様々な取り組みを行った。

③ 休校中も「対話」の授業を重視した

普段から対話を通じて「自分の考え」を形成していく授業を重視しており、休校中はオンライン会議システムを用いた対話の授業を行った。

学校資料

④ 休校中もオンラインを活用して「探究」に取り組みさせた

進路指導課（キャリアコンシェルジュ）としても、オンラインフィールドワークを企画し、探究活動をサポートした。

おもな成果

学校再開後もオンライン活用が進んだ

オンラインを活用して海外の人たちに会ったり、文化祭や体育祭を放映したり、始業式の校長先生の話オンラインで視聴するなど、様々な活用が進んでいる。

普段の学習でもオンラインを活用

古文の助動詞や敬語といった苦手なところも、くり返し視聴できるので、生徒が理解に応じて活用している。

オンラインでも主体的・対話的で深い学びができた

黒板に書いたことをそのまま写すようなおとなしかった生徒が、「自分の考え」を書けるまでになった。書くことに自信をもち、考査や模試の無回答が減った。

「探究」を進めることで、第一志望が受けられる

探究で得た自分の学びを生かして、（国立大の推薦入試で）第一希望を受けたいという生徒が出てきた。

今後の指導プラン

学校が掲げる6つの力「伝える力」「受けとる力」「つながる力」「考える力」「見つける力」「より良くなろうとする力」を習得させながら、オリジナルの感じ方を大切に生かす生徒にしたい。様々な人とつながれることをコロナ禍でも体験して、どんな状況にあってもイノベーションを起こそうと思う生徒を育てたい。

高2・国語

学校資料 オンラインのジグソー法授業で使われた資料

その友達の手紙がヒント
解かもしれない
メモしよー

① ABC 調べたことを順
に発表してシェアする
② 「面白さ」を話し合う
③ 発表者を決める

今日はチャレンジ問題 E やってみよう
春の夜の夢ばかりなる手枕に
かひなく立たむ名こそ惜しけれ

状況
二乗院で人々が夜通し物語

周防内侍(すおうないし)が、「枕が
ほしい」とつぶやいたときに、
大納言がたわむれに「これを枕にと
御簾の下から自分の腕を差し出した。」

オンライン
助動詞 終止・連体形の色
頭風くなりたんだ

今日もハッピー
古文大好き

今日の目標

① オンライン総まとめ
チャレンジテストで
納得解を作る。
② 自分の考えを作る
発信する。
③ プリント①の問題を
確認する。

ヒント
「かひなし」
助動詞「む」
「惜し」(を)し

この歌の面白さを説明しよう！
周防内侍は、大納言に何がいた
たいのか？

状況
二乗院で人々が夜通し物語

周防内侍(すおうないし)が、「枕が
ほしい」とつぶやいたときに、
大納言がたわむれに「これを枕にと
御簾の下から自分の腕を差し出した。」

批判的に思考しよう！
根拠を言う！
しよほい？ チームから発表？

今日はチャレンジ問題 E やってみよう
春の夜の夢ばかりなる手枕に
かひなく立たむ名こそ惜しけれ

周防内侍(すおうないし)

問 この歌の面白さを説明しよう！
問 周防内侍は、大納言に何がいた
たいのか？
○「ばかり」ほどの程度
○「なる」断定(である)

今日はチャレンジ問題 E やってみよう
春の夜の夢ばかりなる手枕に
かひなく立たむ名こそ惜しけれ

状況
二乗院で人々が夜通し物語

周防内侍(すおうないし)が、「枕が
ほしい」とつぶやいたときに、
大納言がたわむれに「これを枕にと
御簾の下から自分の腕を差し出した。」

今日のまとめ
① 「納得解」が書けた！

お疲れ様でした

答えは言いません
3人で
このチームのセッションで
納得解を作ってみよう

③ 1 番早い人 A
2 番目の人 B
3 番目の人 C
いたら 4 番目の人 B
④ ABC を分担して
辞書で調べる

A 「手枕」(たまくら)
B 「かひなし」
C 「名」